

## 病院前救護所での備蓄医薬品について

### 1 備蓄する医薬品の種類

下表は、阪神・淡路大震災における経過時間に応じた医薬品の需要と供給の変化を参考とし、習志野市で現在備蓄している医薬品に反映させたもの。

阪神・淡路大震災（平成7年1月17日発災）

	急性期（地震発生～2月上旬）
	安定期（2月中旬～2月下旬）
	減少期（3月）

#### 1. 内服薬

（現行マニュアル P38 応急救護所備蓄品一覧）

案	薬効	一般名	商品名	備蓄量	意見
1	催眠鎮静剤	プロチゾラム 0.25 mg	プロチゾラム OD錠 0.25 mg 「日医工」	100錠	⇒デエビゴ 5mg に変更
2	● 消炎鎮痛剤	ロキソプロフェンナトリウム 60 mg	ロキソプロフェン Na錠 60 mg サワイ	600錠	
3	● 消炎鎮痛剤（小児）	アセトアミノフェン 0.5g 分包	カロナール細粒 20% ※ 0.5g×1200包	240包	
4	抗不安薬	クロチアゼパム 5 mg	クロチアゼパム錠 5 mg「サワイ」	100錠	
5	消化器官用薬	ファモチジン 20mg OD錠	ファモチジン 20mg OD錠 「テバ」	400錠	
6	消化器用剤（鎮痙剤）	臭化ブチルスコポラミン	ブチルスコポラミン臭化物錠 10 mg	40錠	
7	消化器用剤（制嘔吐剤）	ドンペリドン 5 mg	ドンペリドン 5 mg「JG」 ※OD錠	100錠	
8	消化器用剤（止しゃ剤）	塩酸ロペラミド 1 mg	ロペラミド錠 1 mg「EMEC」	40錠	不要
9	消化器用剤（止しゃ剤 小児）	塩酸ロペラミド 0.2g 分包	ロペラミド塩酸塩細粒小児用 0.05%「タイヨー」	100包	不要
10	消化器用剤（下剤）	センナ草エキス 12 mg	センノシド錠 12 mg「サワイ」	400錠	
11	消化器用剤（整腸剤）	ビフィズス菌 12 mg	ビオフェルミン錠剤	126錠	
12	消化器用剤（整腸剤 小児）	ビフィズス菌 1g 分包	ラックビー微粒 N1% ※1g×1008包	200包	
13	● 抗生物質（ニューキノロン系）	レボフロキサシン 250 mg	レボフロキサシン 250 mg 「DSEP」		
14	● 抗生物質（セフェム系）	セフカペンピボキシル塩酸塩 100 mg	セフカペンピボキシル塩酸塩錠 100 mg「CH」	400包	⇒セファレキシン推奨
15	● 抗生物質（セフェム系）	セフカペンピボキシル 0.5g 分包	セフカペンピボキシル塩酸塩細粒 小児用 10%「CH」	120錠	
16	循環器用（冠血管拡張剤）	アムロジピン 5 mg	アムロジピン OD錠 5 mg 「JG」	400錠	

				※0D錠	
17		循環器用(降圧剤)	硝酸イソソルビド 20mg	硝酸イソソルビド 20mg 「タイヨー」	100錠
18	●	循環器用(降圧剤)	ニトログリセリン 0.3mg	ニトロペン舌下錠 0.3mg	20錠
19		抗ヒスタミン剤	クロルフェニラミンマレイン酸 2mg	ポララミン錠 2mg ※1箱 1000錠	100錠
20		抗ヒスタミン剤(小児)	クロルフェニラミンマレイン酸 1g分包装	ポララミンドライシロップ 0.2%	200包
21	●	鎮咳剤	デキストロメトルファン臭化水素塩水和物 15mg	メジコン 15mg	400錠

### 2. 注射薬

案	薬効	一般名	商品名	備蓄量	意見
22	●	交感神経刺激剤	アドレナリン	アドレナリン注 0.1%シリンジ	10管
23	●	輸液	乳酸化リンゲル液 500ml	ラクテック注 500ml	40袋
24	●		生理食塩水 20ml	生理食塩液 20ml	10管
25	●	抗生剤点滴	セファゾリン		追加

### 3. 外用薬

案	薬効	一般名	商品名	備蓄量	意見
26	●	局所麻酔薬	リドカイン塩酸塩 1% 10ml	キシロカイン注ポリアンプ 1%10ml	20管 30管に増量
27	●	抗生物質	硫酸ゲンタマイシン 0.01% 10g	ゲンタマイシン硫酸塩 0.1% 「タイヨー」 10g	30本 処方薬
28	●	熱傷治療薬	ジメチルイソプロピルアズレン 0.033% 20g	アズノール軟膏 0.033% ※20g×200本	40本 処方薬
29	●	消炎鎮痛剤(貼付薬)	ロキソプロフェンナトリウム水和物 10cm×14cm	ロキソプロフェンナトリウムハップ 100mg	70枚 処方薬 350枚に増量
30	●	気管支拡張剤(貼付薬)	ツロブテロール 1mg	ツロブテロールテープ 1mg 「日医工」	35枚 処方薬 70枚に増量
31	●	消毒剤	グルコン酸クロルヘキシジン酸塩液 500ml	0.05%グルコジンR 「ヤクハン」	4本 10本に増量
32	●	消毒剤	エチルアルコール 70% 500ml	消毒用エタノール「トライックス」 500ml×12本	4本 10本に増量
33	●	消毒剤	塩化ベンザルコニウム 0.20% 300ml	ウエルパス手指消毒液 0.2%300ml	4本 10本に増量
34		合成抗菌剤(点眼薬)	レボフロキサシン水和物 1.5% 5ml	クラビット点眼液 1.5% ※ 5ml×10本	4本 処方薬 10本に増量
35	●	洗浄用生理食塩水	生理食塩水 500ml	大塚生食注 広口開栓 500ml	40本 60本に増量

36	●	気管支拡張剤(吸入薬)	プロカテロール塩酸塩水和物	メプチンキッドエア-5 $\mu$ g吸入 100回	2キット	処方薬 5キットに増量
37	●		ビソプロロール	ビソノテープ		追加

①救護所の設置期間は72時間を目安としているため、急性期（赤）の医薬品を基に薬品一覧を薬剤師会と整理し、医師会にて確認いただく。

②衛生材料は現行の資材として、医薬品と共に循環備蓄の方向とする。

③リストを整理した後に、各病院で使用している商品で備蓄予定とし商品名は統一しない。

## 2 備蓄する医薬品の量

各病院が所管する範囲で想定される傷病者数（所管する範囲は目安）

※被害想定は「千葉県北西部直下地震（M7.3）」

済生会習志野病院 (実花・東習志野・実籾・屋敷・大久保東・大久保)		習志野第一病院 (藤崎・鷺沼・津田沼・袖ヶ浦西・袖ヶ浦東)		津田沼中央総合病院 (秦の杜・谷津・向山)		谷津保健病院 (谷津南・秋津・香澄)	
総人口	71,166	総人口	52,612	総人口	26,359	総人口	24,929
死亡者	152	死亡者	63	死亡者	4	死亡者	3
負傷者	970	負傷者	446	負傷者	55	負傷者	53

引用：令和5年3月 地区別防災カルテ より

①医薬材料品の備蓄量については、上記の死亡者・負傷者数の想定を踏まえ必要数量を算定し、各病院と備蓄可能量をすり合わせる。